

令和5年度 第3回 南部高等学校 学校運営協議会 議事録

- 日 時 令和5年11月24日（金） 10時00分～
- 場 所 和歌山県立南部高等学校 応接室
- 参加者 畑崎委員(委員長)・島田委員(副委員長)・井戸委員・崎山委員
瀧川委員・周家委員・南委員・木田委員・内川委員
教頭2名 以上11名

議 題

1 開 会

委員長の挨拶により第3回の学校運営協議会が始まりました。

2 活動報告

○学校長より

前回（第2回）以降であった学校での行事等について、修学旅行や文化祭が実施され無事に終了したという報告があった。また、来年度にむけクラブ活動やカリキュラムについて検討しているという説明があった。

○域学連携部会より

11月2日に実施した防災スクールについて。今回は自衛隊に協力をお願いし、地元の中学生も参加した。来年度について、本年度と同時期に小学生や地域の方、町にも声をかけながら、できる事を一つずつ増やしていき、地域の活動としていきたい。と話した。

○プロモーション部会より

みなべSDGs未来カフェの実施により、地域・中学生・高校生が集まり意見やアイデアを出し合った。今後も地域と若者が意見を出し合いながらみなべの未来を考えてほしい。このような活動をしている事をもっと地域にも知ってもらい南部高校を注目してもらいたい。と話した。

3 学校評価について（評価部会より）

前回の会議で出ていた学校評価の項目について、学校側から改めて本年度の学校評価シートに合わせた内容のアンケート項目の提案があった。この内容について、畑崎委員から説明があり各委員に意見を求めた。委員からは表現方法やアンケートの目的などについて意見が出され、再度内容の確認を行う事となった。

4 各部会

<域学連携部会> 部会長：瀧川委員

<プロモーション部会> 部会長：島田委員

世界農業遺産の地域であることからみなべ町もPR等に力を入れていきたいと考えており、町と学校の連携を深めていきたい。本年度学校に地域の方を呼んでイベントを実施したが、小中学生とその保護者に向け直接的にPR出来るような内容を考えなくてはいけない。という意見が出された。

5 第4回会議日程について

令和6年2月13日（火）10:00～ 於）応接室

6 閉 会

中学生が高校を選ぶ時にはその学校にどんな指導者がいるのか。が大きな選択肢になるので、選ばれるような指導者のいる学校にしてもらいたい。と会を閉めた。